

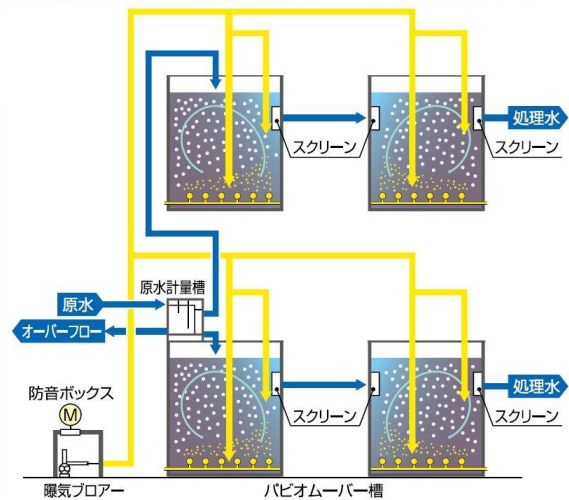
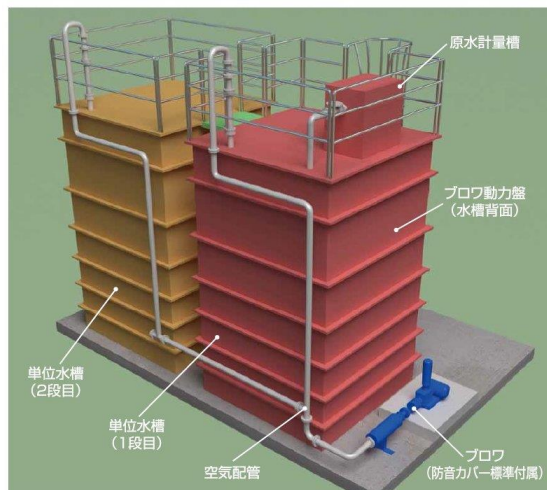
ユニット型水処理装置

(パビオムバーCM KPM型生物処理装置)

担体を用いた生物処理装置を鋼板製水槽でユニット化

弊社独自の高負荷処理対応流動式担体を用いた生物処理装置を鋼板製水槽でユニット化しました。従来のコンクリート躯体方式では難しかった負荷増加時の増強や生物処理自体の追加設置が容易に行えます。

ユニット基本構成およびフロー



特長

●省スペース

弊社独自の流動式担体により、曝気容積の最小化が可能です。
鋼板製角型水槽を最小スペースで配置する事で設計がコンパクトになります。

●拡張性

単位水槽の増設により将来の負荷増や水量増にもフレキシブルに対応可能です。

●最新技術の応用

活性汚泥法に必要な返送汚泥やバルキング対策が不要であり、様々な排水に対応が可能です。

主な適用分野

- ・食品、化学、紙・パルプ等の工場排水処理
- ・各種排水の窒素除去

関連キーワード 曝気槽、好気処理、返送汚泥、COD除去、担体法、バルキング対策、糸状菌対策、沈降不良、小型化、汚泥削減、有機排水、排水増強、負荷増

株式会社神鋼環境ソリューション 環境エンジニアリング事業本部
水環境事業部 産業ソリューション営業部
お問い合わせの方は必要事項をご入力ください。弊社担当者より折り返しご連絡させていただきます。

[☛お問い合わせはこちら](#)

神戸 TEL (078)232-8021 / 東京 TEL(03)5931-3716
産業向け水処理WEBサイトはこちら

株式会社神鋼環境ソリューション

Copyright © 2007 KOBELCO ECO-SOLUTIONS Co.,Ltd. All rights reserved.